



児童手当 別居監護申立書

(申立先) 中標津町長 殿

私は、別居している児童を監護し、かつ、生計を同じくしている又は生計を維持していることについて、下記のとおり申し立てます。

別居している児童のみ記入

1. 別居している児童について

ふりがな 児童の氏名	個人番号	続柄	生年月日
なかしべつ じろう 中標津 二郎	1 1 1 1 2 2 2 2 3 3 3 3	次男	平成 20 年 1 月 1 日
			平成 年 月 日
			令和 年 月 日

別居している児童の住民票上の住所を記入

※申立人が公務員の場合又は当該児童の個人番号を記載した別居監護申立書を既に提出しており、その状態が継続している者の場合には、個人番号欄の記載は不要。

住所 ○○県□□市△丁目☆番地

児童の別居先の世帯主氏名等を記入

2. 別居している児童の属する世帯について

ふりがな 世帯主の氏名	個人番号	児童からみた 世帯主の続柄
なかしべつ はなこ 中標津 花子	2 2 2 2 3 3 3 3 4 4 4 4	母

児童と別居している理由に該当する番号に○を記入。(3)の場合は理由も記入

3. 別居の理由について

(1) 仕事の都合上、単身赴任をしているため

(2) 児童の進学、通学のため

(3) その他 ()

4. 別居期間

別居期間の終了時期が未定の場合は、「未定」と記入

令和 6 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日までを予定

5. 監護、生計同一又は生計維持の状況(面会、仕送り等について)

月1~2回程度面会し、毎月○万円を仕送りしています。

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 中標津町丸山2丁目22番地

氏名 中標津 太郎